

おうちでサイエンス

【提供】
サイエンスインストラクター
阿部清人さん
(当法人副代表理事)

ストロー笛をつくろう

音は空気がふるえることで聞こえます。ふるえる回数が変わると、高くなったり低くなったりします。ふるえる回数はふるえる長さで決まるので、長さのちがうストローを用意して楽器を作ることができます。すきま風がヒューヒューと聞こえるのと同じしくみです。

<用意するもの>

ストロー、厚紙(25mm×110mm)、ハサミ、セロハンテープ



<作り方>

1. ストローを下の長さより20mmくらい長く切ります
2. ストローの先を下の長さで折り曲げてセロハンテープでとめます。(少し長めのところで折ってテープでとめた後に、反対側をはさみで切って長さをあわせてもOKです)
3. 厚紙に両面テープではりつけます(ストローの間に、短いストローを貼って間をあけると吹きやすいです)

ド 80mm 

レ 72mm 

ミ 64mm 

ファ 60mm 

ソ 53mm 

ラ 48mm 

シ 43mm 

ド 40mm 



阿部清人

サイエンスショー



厚紙